

## □岡山県学力・学習状況調査について

5月27日に3年生の全国学力学習状況調査に合わせて、1・2年生で岡山県学力・学習状況調査が実施されました。1年生は国語・数学の2教科で、2年生は国語・数学・英語の3教科で実施されました。その調査結果と分析結果を報告いたします。

2年生	平均正答率	磐梨中	岡山県	全国
	国語	70.9	71.3	68.5
	数学	59.0	60.5	58.6
	英語	57.4	56.9	54.5

1年生	平均正答率	磐梨中	岡山県	全国
	国語	73.8	74.4	71.4
	数学	67.7	69.3	68.2

### 【学力調査より】国や県の割合との比較

(2年生)

国語

- 基礎的な事項である言語についての知識・理解・技能は正答率が高い。
- 記述式の問題の正答率が高い。
- ▲話す・聞く・読む能力で活用の問題で課題が見られる。

数学

- 数や式、数学的な技能など基礎的な内容は平均的である。
- ▲図形や数学的な見方、考え方など活用に課題が見られる。

英語

- 書くことなど基礎的な内容は正答率が高い。
- ▲書くことや表現することにやや課題が見られる。

(1年生)

国語

- 話すことや聞くこと、言語文化に関する事項については正答率が高い。
- ▲記述式の問題など書くことに課題が見られる。

数学

- 思考・判断・表現を問う問題の正答率がやや高い。
- ▲変化と関係など記述を伴う活用の問題に課題が見られる。

### 【生徒質問紙より】国や県の割合との比較

(2年生)

- 自分に良いところがあると思う生徒の割合が高い。
- 近所の人に会った時はあいさつをしていたという生徒の割合が高い。
- ▲友達と話し合う活動はよくおこなっているという生徒の割合は高いが、課題の解決に向けて考えたり発表の仕方をうまく伝えるよう工夫したりするなど内容を高める点で課題が見られる。
- ▲学習によって色々な考え方ができるようになり、身の回りのことが分かって、自分の生活に役立てていく事には課題が見られる。
- ▲将来の夢や目標をつかめず、人から言われなくても進んで主体的に学習に取り組む態度に課題が見られる。

(1年生)

- 将来の夢や目標をもち、自分の良さに気がついている生徒の割合が高い。
- 近所の人に会った時はあいさつをしていたという生徒の割合が高い。
- ▲人が困っている時に進んで助けるという生徒の割合が低い。
- ▲話し合い活動を通して考えを深めたり、広げたりすることや自分の考えを他の人に説明したり文章に書くことに課題がみられる。
- ▲人から言われなくても自分で計画を立て進んで主体的に学習に取り組む姿勢に課題が見られる。

### 【対策】

- ・自分の良いところを自覚することができている生徒が増えているので、良いところを生かして将来の自己実現につなげるようキャリア教育を推進する。
- ・話し合い活動を推進していくとともに、様々な考え方と触れて自分の考えを深めたり、広げたりしてより深い学びに発展させるとともに主体性を持たせるようにする。
- ・自分の考えを積極的にアウトプットさせることで、表現する力を身につけさせる。
- ・目標達成のために見通しをもち具体的な過程を構築する力を身につけさせる。また、根気強く継続したり状況を判断して軌道修正する能力も身につけさせる。